

ひ 広 報 天 龍

第 176 号

2016年12月20日

私たちの村

—12月1日現在—

人口 1,398 人

男 654 人 女 744 人

世帯数 758 世帯

発行 天龍村役場
編集 総務課
印刷 斎藤印刷所

10月23日(日)に行われた、天龍村長選挙で当選された永嶺誠一村長が
11月11日(金)、村民や村職員に出迎えられ初登庁しました。



役場玄関前で、職員より花束を受け取る永嶺新村長

永嶺誠一 村長 就任

就任あいさつ 永嶺誠一

天龍村長



この度の村長選挙により、11月11日(金)から村長に就任しました。永嶺誠一でございます。

時間の経過と共に、村民の皆様から託された期待と責任の重さを改めて痛感し、身の引き締まる思いでございます。皆様からの付託にお応えするためにも誠心誠意努力してまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

天龍村が今抱えております最大の課題、あるいは行きつくところは、人口減少、少子高齢化の問題でございます。

昨年度実施しました国勢調査の結果がこのほど公表され、天龍村の人口は1365人、5年前の国勢調査より292人減少しました。率に対するマイナス

17・6%と人口減少が急速に進んでいます。

併せて、高齢化率は59・0%

長野県で一番、全国でも二番目に高い数値となり、加えて、15歳から64歳までのいわゆる生産年齢人口比率は35・2%と全国で一番低い結果となりました。

ご承知のように、全国的な人口減少とそれに伴う地方の衰退に歯止めをかけるため、国において平成26年に「まち・ひと・

しごと創生法」という法律が制定されました。長期ビジョンや総合戦略が決定されました。

これをうけまして、全国の地方公共団体でも人口ビジョンと地方版総合戦略を策定する努力義務が課せられたわけでございまして、天龍村におきましても

平成28年3月に「天龍村まち・ひと・しごと創生人口ビジョン」

「天龍村総合戦略」を策定いたしましたところでございます。

ひと・しごと創生人口ビジョン

と「天龍村総合戦略」を策定いたしたところでございます。

天龍村としては、「これらを確実に実行することにより、なんとか人

口減少を鈍化させたい」と思つて

いるところでございます。

私は、選挙時に、自治体とい

うのは人がいなければ成り立ちませんと皆様にお話しさせて

いただきました。総合戦略と重複する部分もございますが、この

状況に立ち向かっていくには、

新たな発想と知恵や工夫が不可欠だと思いますし、それらに基づいた施策を確実に進めることで、天龍村が将来にわたって輝き続けられると思っております。

具体的には、地域包括ケアの充実や保健・医療・福祉の連携強化、ICTの推進などにより健康で元気なお年寄りが多い村

を目指したいと思っております。さらに、村民の「安心・安全」

し、また、結婚対策やヨーダン事業の推進、若者定住対策に力を入れるとともに、給食費の無料化など子育て環境をより充実させることにより、若者や子供の声がたくさん聞こえる村を目指したいとも思つております。

また、若者の働く場の確保という観点から産業面においては、後継者不足や労働者不足に対応するため、新たな事業継承支援制度を創設したいと思います。また、村の特産であるゆずやお茶、梅、ていざななどを絶やすことのないよう、関係者等としっかりと協議していくことに思つておりますし、かつて村の基幹産業であった林業の再生に向け努力したいと思います。

さらに、買い物弱者対策として商工会の皆様と協議をしながら、共同店舗や村営スーパーなどの設置、宅配サービスや移動販売なども検討していきたいと

考えております。

教育に関しては、村と教育委員会で意思統一されております

「教育大綱」を尊重して進めて

まいりたいと思つております。

併せて、今後、事業実施

にあたりましては、村民の皆様

のご意見を賜りながら進めてま

ります。また、村の特性を大切に

伝承し、後世へ引き継ぐように

いりますので、ご理解とご協力

を賜りますよう重ねてお願ひ申

し上げます。

天龍村長選挙の結果は次のとおりです。

10月23日(日)に行われた、天

龍村長選挙の結果は次のとお

りです。



開票の様子

	投票率		投票者数	当日有権者数
	計	男		
永嶺 誠一	84・0%	82・0%	527人	611人
熊谷 美沙子	630票	559人	1,086人	1,292人
	446票	446%		



大平巖村長退任

11月10日(木)に任期満了により勇退された大平巖村長の退任式が行われました。

大平巖村長は、昭和54年10月から平成4年7月まで教育長を務められ、その後、平成16年の村長選挙で初当選以来、3期12年にわたり天龍村の発展のためにご尽力されました。

この間、天龍保育所の建替工事、天龍温泉おきよめの湯のリニューアルオープン、村債の早期返還などによる村の財政再建など、多大な実績を残されました。

退任式では、全職員を前に3期12年間を振り返りつづりよい村づくりのためにこれからもアイデアを出していただきたいと述べられ、村の発展のために一層努力するよう職員へ訓辞されました。

これからも健康に気をつけ、

一村民として天龍村のためにお力を貸していただきますようお願いいたします。



12年間お疲れ様でした

地方教育行政功労者 表彰

平成15年10月から平成27年9月までの12年間教育長を務められました、板倉恒夫氏(岡本区)に地方教育行政功労者表彰が授与されました。

この間、地域と小中学校の積極的な交流を図り「天龍力」を育む教育の推進に努める他、梅花駅伝の規模拡大など、村教育行政に多大な貢献をした功績が認められ今回の受賞となりました。

おめでとうございます。



茶振興褒賞授与式

去る7月14日(木)の第43回長野県茶の共進会にて決定した受賞者を対象に、天龍村老人福祉センターで、褒賞授与式が執り行われました。

褒賞受賞者は次のとおりです。

○県知事賞

中井侍 大平 登さん

○1等賞

中井侍 大平邦芳さん

○2等賞

中井侍 中井侍 大平元紀さん

○2等賞

中井侍 中井侍 柿下忠雄さん

○2等賞

中井侍 胡蝶庵さん

○2等賞

出品総数32点

おめでとうございました。



授与式に参加された皆さん

和笑い

新春天龍寄席

出 演 ☆落語家☆

林家亦久藏 (ほか)

とき 平成29年1月15日(日)
午前10時00分より

ところ 文化センター なんでも館
※どなたでも無料で観覧いただけます。

主 催 天龍寄席実行委員会
☎32-3206



天龍村租税教育推進協議会

平成28年度 税に関するポスター・標語の受賞者

天龍村租税教育推進協議会では、租税教育の一環として次の世代を担う子ども達に税について関心を持つてもらい税の大切さを知ってもらうため、毎年小中学生を対象として「税に関するポスター・標語・作文」の募集を行っています。

本年度は、のべ36名のみなさんよりポスター・標語及び作文の応募いただき、10月31日(月)に天龍村役場にて表彰式が行われました。

各賞を受賞されたみなさんおめでとうございます。

ポスター

賞名	作品
学校名 学年 氏名	
天龍村租税教育推進協議会長賞 天龍小学校 6年 中島 茉緒	税金で守ろうこの村その笑顔
飯田税務署長賞 天龍小学校 6年 兼宗 希	税金は安心安全守るカギ
どんぐり向方小学校 6年 富田 創太	税金で未来のための道ひらく
どんぐり向方小学校 6年 後田 蘭丸	税金でみんなで作ろう明るい未来
どんぐり向方小学校 6年 廣田 鳩士	税金は安心安全守るカギ
どんぐり向方小学校 6年 藤井 雄介	税金でみんなで作ろう明るい未来

作文

賞名	作品
学校名 学年 氏名	
天龍村租税教育推進協議会長賞 どんぐり向方中学校 3年 丸山 温菜	私が思う税金とは
飯田地区納稅貯蓄組合連合会天龍村特別賞 どんぐり向方中学校 3年 佐藤 夢起	税金のおかげ
どんぐり向方中学校 3年 近藤 伶真	税金について
どんぐり向方中学校 3年 佐藤 来樹	税金とゴミの問題
どんぐり向方中学校 3年 湯浅 公平	税金



ポスター受賞作品

標語

賞名	作品
学校名 学年 氏名	
天龍村租税教育推進協議会長賞 天龍中学校 2年 橋 明日香	税金で 広がるつながる 笑顔の輪
飯田税務署長賞 天龍中学校 2年 村澤 夏葵	税金で 平和な暮らしを みんなで作る
下伊那地方事務所長賞 どんぐり向方中学校 3年 石原 空青	税金で 未来の架け橋 道ひらく
関東信越税理士会飯田支部長賞 天龍中学校 1年 橋本虎汰郎	税金を しっかり納めて いい暮らし
飯田信用金庫天龍支店長賞 天龍中学校 2年 金田 萌美	税を収めて未来に貢献 明るい未来へ第一歩
みなみ信州農業協同組合南信濃支所長賞 天龍中学校 3年 橋爪 渉	税金は 皆の生活 守るため
平岡郵便局長賞 どんぐり向方中学校 2年 水野 仁裕	税金は みんなを支える お金だよ
天龍村議会議長賞 どんぐり向方中学校 3年 佐藤 夢起	税金で 平和にくらそう この町で
天龍村教育長賞 天龍中学校 3年 渡久山 凜	快適な 社会を作る 納税を
天龍村商工会長賞 天龍中学校 2年 後藤信之介	ぼくたちが 納める税金 人のため
天龍村青色申告会長賞 どんぐり向方中学校 2年 黒岩 楓真	変えていく 地球の未来 税金で
(社)飯田法人会天龍支部長賞 天龍中学校 1年 渡久山 和	みんなのための 税金を 大切に
どんぐり向方中学校 1年 岡戸宏日登	税金は なくてはならぬ 補助金だ
どんぐり向方中学校 1年 三谷 英之	せいきんを 国かのために おさめよう
どんぐり向方中学校 3年 近藤 伶真	せいきんを おさめてください ぎむですよ
どんぐり向方中学校 3年 佐藤 来樹	税金は かえってくるから はらおうね
どんぐり向方中学校 3年 丸山 温菜	いつかの為に 納めようよ 税金を
どんぐり向方中学校 3年 湯浅 公平	税金を はらっておこう 世のために
天龍中学校 1年 大澤 和誠	税金を 納めなければ くらしに困る
天龍中学校 1年 橋本 玲奈	税金で みんなのくらしが 回ってる
天龍中学校 2年 石井 花梨	村のため国のために税金を協力して納めよう
天龍中学校 2年 男澤 夏帆	私の隣のあなたもね みんなのお金で幸せに
天龍中学校 2年 熊谷 翼	我らが今納めた税が 日本の未来をつくりだす
天龍中学校 3年 大澤 佑夢	税金が 人を笑顔にする
天龍中学校 3年 宮澤 聖奈	税金で 輝やく未来に 踏み出そう

私が思う税金とは

どんぐり向中学校三年 丸山

温菜

私はこの作文を書くことになった時にふと「みんなが思う税金ってどんな感じなんだろう。」と思いました。なので私は、私から見た「税金」について書きたいと思います。

私が知っている税金の使い道は図書館や、信号、道路、教科書他にもたくさんの物や建物に使われています。逆に国民がはらつている税金は、消費税、私にはまだ無縁だけれど、そうぞく税、自動車税、などなどさまざまの税金の種類があります。こんなにもいろいろな税金の種類が多いのを私は最近まで知りませんでした。そしてこんなに多くの税金をはらつていても国は赤字だということも知りました。

そして私は「こんなにも国民は税金をはらつているのにどうして日本は赤字なのだろう」と思いました。またその答えは知らないけれどもし分かってさきと「そうゆうことだつたんだ」と納得するのだと思います。私にとってはまだ消費税くらいしか身近には大人になつたらもっとたくさん



▲村長と受賞者全員で

人の税金をはらわなければなりません。でもそれと同時に私たちの生活も少しずつより過ごしやすいものになっていくのかと思うと税金をはらうのも全面的にいやになることがあります。

そして私はお母さんに、「お母さんが思つてる税金は、どうゆうもの?」と聞きました。そうしたらお母さんは「母さんが思つてる税金は特にな

いけれど聞いたことがあるのは税金をたくさんはらつている人は社会的に信用があるから家を建てる時や車を買う時とかのローンをくむのが樂になるつて聞いたことがあるよ」と言つていました。私はそのとき「税金って物や目に見える物でもなく社会的信用とゆうものにもつながつているんだ、税金は奥が深いな」と

と思いました。

これをふまえての私が思う「税金」は私達の身近な物や建物になるだけではなく、目に見えない「社会的信用」というものにもなるのだと思いつきました。でも、このままどんどん税金が高くなるのはやめてほしいな、と思います。

新あらが隊
うえのまつみ
上野真純

ふるさと寄附金

ありがとうございます

広報天龍第175号(10月
発行)で公表後、11月30日現在で寄附をしていただいたみ
なさんは次の通りです。

●平野 正剛様	●塩澤 祥様	●浜 大輔様	●石川 征司様	●津田 拓也様
●原 紀文様	●高橋 秀明様	●高橋 孝一様	●高崎 敦様	●箕浦 博樹様
●秦 吉村様	●秦 和彦様	●秦 和彦様	●内藤 成人様	●品川 充洋様
●吳 松晃様	●松浦 征司様	●山内 大悟様	●中野 隆様	●榎原 茂様
●高橋 秀明様	●大輔様	●武井 高廣様	●藤田 喜生様	●松本 和也様
●高橋 孝一様	●石川 征司様	●富岡 雅吾様	●中野 隆様	●森嶋 素子様
●秦 和彦様	●高橋 孝一様	●永井 昌敬様	●藤田 喜生様	●中内 一揚様
●山崎 伸彦様	●高橋 高廣様	●高橋 高廣様	●高橋 高廣様	●桂 康文様
●西村 嘉高様	●武井 高廣様	●高橋 高廣様	●高橋 高廣様	●福田 智毅様
●木村 あゆみ様	●富岡 雅吾様	●高橋 高廣様	●高橋 高廣様	●高橋 久保様
●片倉 弦様	●高橋 高廣様	●高橋 高廣様	●高橋 高廣様	●高橋 久保様
●山出 正明様	●高橋 高廣様	●高橋 高廣様	●高橋 高廣様	●高橋 久保様
●小野 由香里様	●高橋 高廣様	●高橋 高廣様	●高橋 高廣様	●高橋 久保様
●坂本 崇雄様	●高橋 高廣様	●高橋 高廣様	●高橋 高廣様	●高橋 久保様
●阿部 剛富様	●高橋 高廣様	●高橋 高廣様	●高橋 高廣様	●高橋 久保様
●木村 あゆみ様	●高橋 高廣様	●高橋 高廣様	●高橋 高廣様	●高橋 久保様
●中本 博幸様	●高橋 高廣様	●高橋 高廣様	●高橋 高廣様	●高橋 久保様
●片倉 弦様	●高橋 高廣様	●高橋 高廣様	●高橋 高廣様	●高橋 久保様
●山崎 伸哉様	●高橋 高廣様	●高橋 高廣様	●高橋 高廣様	●高橋 久保様
●中島 仁孝様	●高橋 高廣様	●高橋 高廣様	●高橋 高廣様	●高橋 久保様
●河村 亨様	●高橋 高廣様	●高橋 高廣様	●高橋 高廣様	●高橋 久保様
●野津 博幸様	●高橋 高廣様	●高橋 高廣様	●高橋 高廣様	●高橋 久保様
●今西 大西様	●高橋 高廣様	●高橋 高廣様	●高橋 高廣様	●高橋 久保様
●河村 亨様	●高橋 高廣様	●高橋 高廣様	●高橋 高廣様	●高橋 久保様
●太様	●高橋 高廣様	●高橋 高廣様	●高橋 高廣様	●高橋 久保様

本人の希望により氏名を公表できない方がいます。前号公表以降のべ124名の方から寄附をいただきました。ありがとうございます。

天龍村ふるさと寄附金のお申し込みは、インターネットからだけでなく、役場窓口、電話・ファックスでも承っています。詳しくは役場総務課企画財政係までお気軽にお問い合わせください。

11月から、あっぱれ！天龍村ありが隊として活動することになりました上野真純と申します。神奈川県厚木市から天龍村地域おこし協力隊の

フェイスブックで隊員が生き生きと活動している様子や村民の方々の笑顔あふれる写真を見て、天龍村で生活したいために触れ、この村で関わることになります。また、天龍村に来て日が浅いのですが、村民の方々の人柄の良さが、嬉しい応募しました。まだ、天龍村に来て本当に嬉しく思っています。また、天龍村には、

いろんな知識や技能をもつた方も多い、話を伺うと、とても楽しく、もつといろんな事を知りたいという気持ちが強くなりましたが、村民の方々の思いを受け止め、天龍村がよりよくなるために少しでも力自身、至らないところも多々ありますので、広い心で導いていただけたらと思います。よろしくお願いします。

交通安全宣言・県警音楽隊演奏会開催

天龍村が平成28年4月15日(金)をもって交通事故ゼロ7,000日を達成したことを記念し、11月20日(日)に行われた、第37回天龍村文化祭のプログラムの中で、交通安全宣言・県警音楽隊演奏会を開催しました。

交通安全宣言は天龍小学校児童を代表し、6年生児童が、交通ルールの遵守とマナーの向上を今後さらに目指すことを呼び掛け、宣言後、県警音楽隊とカラーガード隊約30名の演奏が始まり、会場に訪れた人々を楽しませました。

今後も交通事故ゼロの記録を更新すると共に、交通安全を日頃から心掛けましょう。



「わんぱく消防署長」になつたよ!

11月11日(金)秋の全国火災予防運動イベントが阿南消防署で行われ、保育所の年長・年中児6人が「わんぱく消防署長」として防火について学んできました。実際に、煙の中の避難や、消防士さんに教わりながら火に見立てる放水、救急車や消防車の中を見学させていただくなど、みんな普段できない体験をして驚いたり、感動したりしていました。防火について考える良い一日となりました。

「年末の交通安全運動」実施中 平成28年12月1日(木)~12月31日(土)まで

- 運動の重点
- ①「高齢者の交通事故防止」
 - ②「飲酒運転の根絶」
 - ③「夕暮れ時と夜間の交通事故防止」
 - ④「シートベルトとチャイルドシートの正しい着用」

歩行者、または運転者として「自分の身は自分で守る」という意識を持って、正しい交通ルールとマナーを再確認しましょう。

夜間の外出は、明るい服装と反射材の活用を!!

反射タスキなどの反射材を活用すると、自分の存在を運転者へ効果的に知らせ、安全です。ぜひ夕暮れ時や夜間の外出時には反射タスキなどを活用しましょう!

☆ハンドルキーパー運動を推進しましょう

ハンドルキーパーとは、飲酒店などに行く場合、お酒を飲まないで仲間を自宅まで送り届ける人のことです。



(建設課・振興課)

● 塩カルの利用について

除雪作業に関しては毎年大変ご迷惑をおかけしていますが、村では出来る限りの体制を整え除雪を行つてまいります。

● 一部の凍結危険箇所へ塩カルボックスを設置していますのでご利用いただき、塩カルの残量不足などお気づきの方は連絡をお願いします。

● 塩カルは役場及び南支所にストックしてあります。公共の道路で散布の必要がある場合はご連絡ください。(お問合せ先) 建設課 上下水道係

もし、凍結により水道管が破裂し漏水したら、メーターアルボックス内のバルブを右に回して閉めてから、水道工事業者に修理を依頼してください。

年末年始を迎えます。寒さが厳しくなり、水道の凍結が心配される時期になりました。みなさんの家庭では、もう水道の冬支度はお済みでしょうか。もう一度水道管・メーター器の凍結防止のため左記の確認をお願いします。

メーター器ボックス内を十分保護してください。特に立ち上がりの部分は地中へ最低20cmは保温材を巻いて蛇口の部分も保護をお願いします。

不凍栓がある場合は、寝る前に必ずバルブを閉めて蛇口を開き水抜きをしてください。

もし、凍結により水道管が破裂し漏水したら、メーターアルボックス内のバルブを右に回して閉めてから、水道工事業者に修理を依頼してください。



「その他プラスチック類」の分別の徹底をお願いします！

私たちが物を買うと必ずといってよいほど、ビニール袋、プラスチック製の容器に入っていますが、これらのものは正しく分別がされれば、全てリサイクル（再資源化）できるものになります。

村では、容器包装プラスチック類は、青いプラ袋に入れて資源ゴミとして出しています。

しかし、今年行われた、容器包装プラスチック類の分別品質調査により、当村は最低の「Dランク」となってしまいました。

原因は、汚れたままのプラスチック類が大量に混入していた事と、プラスチック以外の物（紙製品や埋め立てゴミ）、禁忌品と呼ばれる釘や乾電池、カミソリなどが入っていた事によります。

このままでは、来年度から、「その他プラスチック類」のゴミが出せなくなってしまいます。

村民一人一人の正しい分別が非常に重要となりますので、ご協力をよろしくお願いします。



このマークを参考に分別しましょう。
購入した商品に、このマークがついていれば、それは「その他プラスチック」です。
とてもわかりやすいですね。
このマークがついたものを、青いプラ袋に入れましょう。汚れているものは必ず
洗ってから入れてください。

注意

ペットボトル本体は、その他プラスチックではありません。
このマークがついたものは、その他プラスチックと一緒に青いプラ袋には入れないでください。
ラベルとキャップを外したうえで、ペットボトル本体のみを青いプラ袋に入れて出してください。
(ラベルとキャップは、その他プラスチックになります)
※ソース・ドレッシング・食用油などの容器は、その他プラスチックになります。



※ペットボトルとその他プラスチックのプラ製容器包装はリサイクル方法が違います。必ず別々の袋に入れて出してください。 PET

大切なおねがい

最近、「生ごみ」を「その他プラスチック」の青いプラ袋に入れて出している
ケースが、村内で何度も見受けられます。

絶対に、生ごみと容器包装のプラスチック類と一緒に入れないでください。

生ごみは燃えるごみです。

よく水切りをして、新聞紙などに包み、燃えるごみとして出してください。

このまま、生ごみが青いプラ袋で出される事があれば、村内全域で収集をしてもらうことができなくなり、
村民全員が莫大な不利益を受けます。今後、生ごみが混入されていると思われる青いごみ袋は、収集しない場
合があります。

村では生ごみ処理機購入の補助も行っています。ぜひ検討をしてみてください。

皆さん、もう一度、青いプラ袋をのぞいてみてください。
そこには、「その他プラスチックだけ」が入っていますか?
生ごみや紙製品、埋め立てごみが入っていないですか?
あれば今すぐ分別しましょう。

お問合せ先
住民課
国保環境衛生係
☎ 32-2001



冬場の入浴時の事故を未然に防ぐためには、居間と脱衣所と浴室の温度差ができる。また、ぬるめの湯です。

入浴時の事故を防ぐには

冬は暖かい居間などと暖房のない脱衣所や浴室との温度差が大きくなります。お風呂に入ろうと暖かい居間から脱衣所に移動し衣服を脱ぐと、急激に体表面全体の温度が下がります。すると、寒冷刺激によって血圧が急激に上がります。さらに、暖かい湯につかると血管が拡張し急激に血圧が低下し、脳貧血を引き起こす。さらには、脳出血や脳梗塞、心筋梗塞などを起こすことがあります。また、ぬるめの湯で小さくしておくことが大切です。

**12月から2月に発生
入浴中の突然死の5割は**

保健師だより

なんり体を温めるのがよい

ようです。
・居室と脱衣所との温度差をなくす。脱衣所に暖房器具などを置くなどして、入浴前に脱衣所を暖かくしておく。

・脱衣所と浴室との温度差をなくす。浴槽のふたを開けたり、服を脱ぐ前に浴室の床や壁に暖かいシャワーをまいたりするなどして、浴室を暖めておく。

・湯船に入る前に、手や足といった体の末端の部分からかけ湯をして、徐々に体を温めていく。

・いきなり湯船に沈まないように湯船に沈まらずに、足からゆっくりと入る。

・入浴時間はほんのり汗ばむ程度にする。

- ・湯船から出る際は、急に立ち上がり、湯船から出る。
- ・湯船の前後には、コップ1杯程度の水分を補給する。
- ・飲酒後の入浴は避ける。
- ・入浴の前後には、コップ1杯程度の水分を補給する。
- ・トイレも体を露出する場所

* トヨレも体を露出する場所ほつこり温まつてください。
冬場の入浴時の事故を未然に防ぐためには、居間と脱衣所と浴室の温度差ができる。また、ぬるめの湯で小さくしておくことが大切です。

「通勤助成金」申請受付開始

若者等定住促進事業による通勤助成金の申請受付を開始します。下記の要件に該当する方は、通勤助成金の支給対象となりますので、申請書を提出してください。

該当要件

- ①1月1日の申請基準日において天龍村に居住及び住所を有し、かつ、永住の意思がある方
 - ②満50歳までの方（50歳になる方は誕生日到達月まで）
(50歳以上であっても、子どもをもつ保護者は、その子どもの義務教育が修了するときまで対象となります。)
 - ③村外の就業地に勤務している方（通勤距離は関係ありません）、及び村長が特別に認めた方
(消防団員にあっては、年間支給額に10%の額を加算し支給)
- * 通勤日数が15日未満の月は支給対象外となります。

昨年までと
支給要件が一部
変更されています。
ご確認下さい。



～以上の要件を満たしている方は申請を行うことができます～

助成内容

平成28年1月～12月までの間、通勤距離1kmにつき8円・月最大8,000円の助成を行います。

申請方法

役場及び南支所に申請書がありますので、必要事項を記入し、「住民票の写し」「会社などの就業証明書」を添えて、窓口へ提出してください。また、村ホームページからも申請書様式がダウンロードできますのでご利用ください。

受付期間

平成29年1月4日(水)～2月3日(金)

ご不明な点がございましたら、総務課むらづくり推進係へお問合せください。☎32-2001

2016年村のおもなできごと

- 天龍村誕生60周年記念式典及び関連事業開催
- 交通死亡事故ゼロ7,000日達成
- H27国勢調査による人口確定 高齢化率59.0% (全国2位)
- 防災行政無線移動系デジタル化工事完了
- 土砂災害ハザードマップ完成
- 第5次天龍村総合計画基本計画および天龍村まち・ひと・しごと創生人口ビジョン及び総合戦略策定
- 長野県と鶯巣簡易水道布設替え事業に伴う事務の代替執行制度の調印
- ついぎなす生産者組合 中日農業賞特別賞受賞
- しあわせ信州移動知事室 阿部知事來訪
- 監査委員（識見）に後藤富平氏選任
- 教育委員に遠山善治氏と平松和子氏を任命
- 板倉幸正議長就任
- 村長選挙、永嶺誠一氏当選
- 元村議会議員 村澤庄治氏に叙勲（旭日双光章）
- 前村議会議員 関浦雅志氏に知事表彰（地方自治功労者）

今年のおもな
できごとです。



年末年始のご案内

	12/28(水)	12/29(木)	12/30(金)	12/31(土)	1/1(日)	1/2(月)	1/3(火)	1/4(水)
ふれあいステーション龍泉閣	○	○	△	×	×	×	○	○
	通常営業	14時閉店		休業		通常営業		
龍 泉 の 湯	○	○	△	×	×	×	○	○
	通常営業	20時閉館		休業		通常営業		
天 龍 温 泉 おきよめの湯	○	△	△	×	×	○	○	○
	通常営業	営業11:00~18:00		休業		通常営業		
天龍温泉おきよめの湯 レ 斯 ト ラ ン 湯 と り	○	△	×	×	×	○	○	○
	通常営業	営業 11:00~18:00		休業		通常営業		
図 書 館	×	×	×	×	×	×	×	×
	12/28~1/4 休館(1/5(木)から通常通り開館します)							
村 営 バ ス	○	○	○	△	×	○	○	○
	通常運行			午後運休	運休	通常運行		
広 域 バ ス 平 岡 線	○	○	○	△	×	△	△	○
	通常運行			日曜ダイヤ	運休	日曜ダイヤ		
年 末 年 始 の 可 燃 ご み 回 収	通常通り			収集なし(1/5(木)から通常通り収集開始します)				
桐林クリーンセンター受け入れ	通常通り		午後休業	休業			通常通り	

【その他】消防団では12月27日(火)~30日(金)の間、年末警戒(夜警)を行います。また、新年1月8日(日)に出初式を行います。

～長野県の最低賃金は770円です～

おきよめの湯オータムフェスティバル 民俗芸能鑑賞会 開催!

11月27日(日)に、おきよめの湯で民俗芸能鑑賞会が開催されました。

当時はあいにくの空模様だったため、会場は館内となりましたが、大勢のお客さんにお楽しみいただけたかと思います。

今回は4つの団体に出演をしていただきました。出演順に、満島神社氏子青年による掛け太鼓、大河内池大神社例祭の剣の三つ舞、坂部の冬祭りの、本舞（衣とヤチゴ）と、たいきり面、最後に向方天照皇大神社芸能部による、ずんの舞、花のようごめの舞い、扇の四つ舞が披露されました。滅多に見ることができない天龍村の民俗芸能を大勢の方が堪能されたと思います。

おきよめの湯では、今後もこうしたイベントを定期的に開催して参ります。お楽しみに！



JR飯田線秘境駅列車

おもてなしイベント開催

ント期間を通して、総勢1,650人のお客様がお越しになり、多くの方に天龍村を味わっていただきました。また、長野県の「アルクマ」、天龍村の「おきよめっち」もPRに駆けつけ、一生懸命宣伝をしてくれました。来年に向けて、一層の誘客を目指したいと思います。



紅葉ライトアップ

きらきらnightライト in 天龍

10月29日(土)から11月23日(水)までおきよめの郷、ニセンジ自然公園で、紅葉のライトアップが行われました。赤や黄色に染まった木々が、暗くなったそれぞれの会場で鮮やかに照らし出されました。

ニセンジ自然公園では、期間中の毎週金曜日にナイトカフェを実施し、中井侍銘茶などの暖かい飲み物で体を温め、最終日にはおでんなども提供され、紅葉を見に訪れた方々は、冷えた体を温めました。

